

第206期  
営業のご報告  
ミニ・ディスクロージャー誌  
平成27年4月1日から  
平成28年3月31日まで

# KIYO

- トピックス
- 個人のお客さまへ
- 法人のお客さまへ
- CSR活動
- 業績ハイライト

# ごあいさつ



取締役頭取 松岡 靖之

ミニ・ディスクロージャー誌  
平成28年3月期 営業のご報告

## 目 次

● ごあいさつ	1
● 第4次中期経営計画	2
● トピックス	3
● 個人のお客さまへ	5
● 法人のお客さまへ	7
● 地方創生に向けた取り組み	9
● 新しい社会環境への対応に向けた取り組み	10
● CSR活動	11
● 業績ハイライト	13
● 財務諸表	15
● ネットワーク	17
● 株式情報	18

※本冊子に記載している計数は、原則として  
単位未満を切り捨てて表示しています。

皆さんには平素より紀陽銀行をはじめ紀陽フィナンシャルグループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

このたび「平成28年3月期 ミニ・ディスクロージャー誌」を作成いたしました。業績や最近の取り組み状況などをまとめておりますので、ご一読いただければ幸いに存じます。

昨年度のわが国経済は、政府による経済・金融政策などを背景に企業収益が改善し、個人消費にも底堅さが見られるなど、緩やかながらも回復基調となりました。しかしながら、足元の金融情勢では、日本銀行の「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入により長期金利は低下し、また、中国をはじめとする新興国経済の減速が懸念されるなど、経済情勢も不透明な状況となっております。

当行グループの主要営業基盤である和歌山県では、昨春に開催された高野山開創1200年記念大法会や昨秋に開催された「紀の国わかやま国体・大会」などの県内各地でのイベント開催により、県内を訪れた観光客数は、外国人観光客も含め、大幅に増加しました。大阪府でも大型テーマパークの入場者数が2年連続過去最高を更新し、関西国際空港でも格安航空会社の国際線利用の増加に伴い、総旅行客数は過去最高を更新しました。

このような中、当行グループは、目指す銀行像「銀行をこえる銀行へ(お客様の期待や地域の壁をこえ、銀行という枠をこえることを目指す)」の基本方針のもと、業績の向上と経営体質の強化に取り組んでまいりました。これらの取り組みにより、グループの中核会社である紀陽銀行の業績等につきましては、貸出金や預金等の残高は順調に増加し、損益面につきましても当初計画を上回る利益を計上することができました。

お客様、地域の皆さん、株主の皆さんとともに紡いできた120年の歴史を誇りに、感謝の気持ちを忘れることなく、全役職員が一丸となって、新たな道を切り開いてまいりますので、今後とも、皆さんには、引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

平成36年3月期までの長期的な展望のなかで、新たに目指す銀行像を「銀行をこえる銀行へ」と定め、その実現に向けて邁進してまいります。

紀陽銀行の  
目指す銀行像

## 銀行をこえる銀行へ

お客様の期待や地域の壁をこえ、銀行という枠をこえることを目指します。

### 第4次中期経営計画における主要テーマ

地元地域(和歌山・大阪)の特性に応じ、明確な地域別戦略のもとで成長速度を高める

「取引先数の増加」に徹底的にこだわる営業推進

人材育成・登用の強化等による「成長を支える活力ある組織」づくり

「対取引先」と「対地元地域」という2本柱による「地域活性化への貢献」

### 主要戦略

**1 永続的に地域を支えるための経営効率向上**

- 「預金4兆円」の早期達成
- 店舗チャネルと営業体制の抜本的見直し
- 計画的かつ積極的な新規店舗・チャネル投資 など

**2 規模を利益につなげる営業推進強化**

- 「リレバン型営業の徹底」による貸出先・貸出・収益の増強
- 預かり資産営業体制の強化 など

**3 市場における企業評価・ブランド力の向上**

- 大阪府内でのプロモーション強化(営業戦略)
- CS向上への取り組みの更なる強化 など

**4 経営管理態勢の更なる強化**

- コンプライアンスの徹底
- 大規模災害を想定した対策の強化 など

#### 紀陽銀行単体

		平成27年3月期 <small>実績</small>	平成28年3月期 <small>実績</small>	平成30年3月期 <small>計画</small>
規 模	預金等残高(譲渡性預金含む末残)	3兆8,397億円	3兆9,347億円	4兆2,300億円以上
	貸出金残高(末残)	2兆6,681億円	2兆7,383億円	2兆8,400億円以上
	投資信託残高(末残)	1,906億円	1,820億円	2,900億円以上
収益性	実質業務純益(コア業務純益+債券関係損益)	145億円	183億円	170億円以上
	当期純利益(連結ベース)	112億円	170億円	100億円以上

# トピックス

2015  
Nov.

11月

## セコム株式会社との ビジネスマッチング 契約の締結

11月2日、お客さまのマイナンバー制度対応支援に関してセコム株式会社とビジネスマッチング契約を締結いたしました。この提携によって、セコム株式会社が提供する「セコムあんしんマイナンバーサービス」のお客さまへの紹介が可能となりました。ウェブ上のマイナンバー収集やデータセンターでの保管管理、また帳票作成や廃棄管理までマイナンバー対応をトータルにサポートするサービスです。

## 紀三井寺支店、高田支店の 新築移転オープン

11月16日に紀三井寺支店が新築移転オープンいたしました。広々としたロビー、じっくりとご相談をお伺いできる専用ブース、十分なスペースを確保した駐車場など、より快適にお客さまをお迎えできる店舗として生まれ変わりました。

また、平成28年2月8日には高田支店も新築移転オープンいたしました。新店舗はプライバシーに配慮した窓口や簡易応接室を増設、「紀陽大和高田住宅ローンセンター」を高田支店内に移転し、名称変更した「紀陽高田住宅ローンセンター」を併設いたしました。



高田支店



紀三井寺支店

2015  
Dec.

12月

## 新大阪支店の移転と 江坂支店への 店名変更

新大阪支店を、地下鉄御堂筋線「江坂」駅に直結した大同生命江坂ビル1階に店舗移転し、店名を江坂支店と変更、12月7日より営業をスタートいたしました。新大阪支店は、法人・事業主のお客さま専用の店舗として、オフィスビルの13階で営業をしていましたが、今回の移転により個人のお客さまにもご利用いただける路面店舗となりました。また、新店舗には「紀陽江坂住宅ローンセンター」も併設いたしております。なお、江坂支店の開設は吹田市における当行初の出店となります。



ATMコーナー

## 第2弾企業イメージCMの放映

12月28日から、企業イメージCMの第2弾を放映いたしました。前回のCMに引き続きイメージキャラクターとして田中理恵さんを起用、また「コブクロ」の楽曲「陽だまりの道」をBGMに採用。前回CMのメッセージを発展させた「とびこえる、その先にあるもの。」をキャッチフレーズにしています。また、1月1日と4日には日本経済新聞にCMと連動した企業広告を掲載いたしました。



2016  
Jan.

1月

## 外貨自動両替機の設置

1月18日より、外国人旅行者の皆さまの外貨両替ニーズにお応えできるよう、高野山支店・白浜支店・本宮支店の店舗内ATMコーナーに8種類の通貨に対応した外貨自動両替機を設置いたしました。当行の営業エリアである和歌山県は、世界遺産・熊野古道や高野山、白浜温泉など観光資源に恵まれており、外国人旅行者が年々増加しています。地域を応援する地方銀行として、こういったインバウンドニーズへの対応にもさらに力を入れてまいります。

2016  
Feb.

2月

## 株式会社イプロスとのビジネスマッチング支援における提携

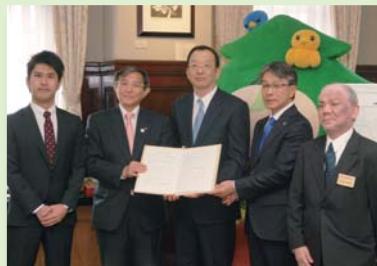
2月19日、株式会社イプロスとビジネスマッチング支援について提携いたしました。株式会社イプロスは、製造業、建設業、医薬食品など各分野に特化した日本最大級の技術データベースサイトを運営しており、月間商談発生件数は約8万件という技術マッチングの機会を提供しています。今回の提携により、お客様の優れた技術や商品の情報を全国に発信することが可能となり、ビジネスマッチングの機会拡大にお役立ていただけるものと考えています。

2016  
Mar.

3月

## 「紀陽保険 コールセンター」 の開設

3月1日より、「紀陽保険コールセンター」を開設いたしました。「紀陽保険コールセンター」では、保険の専門スタッフが、お客様にお電話でがん保険や医療保険などの保険商品をご案内いたします。また、お客様にご来店いただくことなく、郵送によりお申込み手続きを完了することができます。



## 和歌山県「企業の森」 事業参画にかかる調印式開催

3月29日、和歌山県庁において和歌山県「企業の森」事業参画にかかる調印式が行われました。当行は、和歌山県が森林の環境保全を目的に実施している「企業の森」事業に平成18年より参画しており、毎年、行内でボランティアを募り、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において下草刈り活動などに取り組んできましたが、このたび、和歌山県田辺市においても新たな取り組みを始めることとなりました。田辺市の「紀陽の森」では、ヤマザクラやヤマモモ等の広葉樹約3,000本の植栽を目指して役職員がボランティア活動に励む予定です。調印式には当行頭取、和歌山県知事、田辺市長が出席し、田辺市における森林保全・管理協定が交わされました。

# 個人のお客さまへ

お客様のライフステージに応じた商品とサービスをご提供しています。



## 就職

### 総合口座

普通預金と定期預金を一冊の通帳にセット。ご預金の出し入れのほか、お給料や年金のお受取り口座、公共料金など各種の自動引落しをご利用いただけます。

### 積立型定期預金

一定額を無理なくお積立ていただける商品をそろえています。指定口座からの自動引落しと隨時お預入れの両方が可能な「たくわえ」、3年以内なら自由に積立期間設定が可能で目標金額50万円から自由に設定していただける「ライナー」などがございます。

### インターネットバンキング

パソコン、スマートフォン、携帯電話から残高・入出金明細照会、振込・振替、各種料金の払込み、住所変更登録<sup>(\*)</sup>などのお手続きが可能です。また、住宅ローンの一部繰上げ返済<sup>(\*)</sup>、固定金利の選択<sup>(\*)</sup>などが手数料無料でご利用いただけます。  
※携帯電話ではご利用いただけません。

### 各種ローン

#### ◎紀陽銀行ローン(目的プラン)

マイカー資金、教育資金、リフォーム資金のほか、家具・家電購入やブライダル資金などさまざまな目的にご利用いただけます。

#### ◎紀陽銀行カードローン

急な資金のご利用時などにATMで手軽にご出金いただけます。最高800万円までご利用いただけます。パソコン、スマートフォンからのお申込みも可能です。

## 就職



## 結婚・出産・子育て

### 子供通帳

お子さまの写真をプリントしたお子さま名義の普通預金口座(オリジナル通帳)を作成させていただきます。



### 各種保険



けがや病気に備える医療・がん保険、万一の場合に遺されたご家族を支える終身保険・定期保険をはじめ、お子さまの教育費の準備に向けた学資保険、将来の年金準備のための個人年金保険など、お客様のライフプランにぴったりの保険をご案内します。

### 紀陽教育カードローン

お子さまの入学金、授業料や下宿代などにもご利用いただけます。在学中はローンカードでご出金・ご返済が自由。最高500万円までご利用いただけます。



国内外20万カ所以上の施設が割引に!

### 紀陽エンジョイ俱楽部Club Off

紀陽銀行でお給料をお受け取りいただいているお客様限定のサービスです。リゾートホテルやグルメ、ショッピングなどさまざまな施設やサービスを会員特別価格でご利用いただけます。

## マイホーム・資産形成



### 住宅ローン



住宅の新築、増改築、他行や他社の住宅ローンのお借換え資金などにご利用いただけます。疾病保障特約付与タイプや長期固定金利型などさまざまな商品をそろえています。

### 投資信託・インターネット投信

ゆとりある未来のためにおすすめしたい投資信託。資金の性格や運用目的に合わせた多彩な商品をそろえています。ご自宅で手軽にお取引きが可能なインターネット投資信託は、ご購入時手数料が窓口ご利用の30%OFFです。(※)  
※投資信託自動積立は割引対象外となります。

**10店舗でオープン! いつでもご相談ください**

### 紀陽住宅ローンセンター

住宅ローンについてじっくりご相談いただけ 窓口を、和歌山県・大阪府・奈良県内の全10 店舗(※)に設けています。住宅ローン・住宅金融 支援機構にくわしい専門スタッフをそろえ、 簡単なご質問からご融資までスピーディーに 対応。借換えやリフォームなどについてもお気軽 にご相談ください。 ※平成28年3月31日現在



**くらしとお金のことなら何でもご相談ください**

### 紀陽お城の前の相談室

和歌山城の北向かい、紀陽和歌山中央ビルにある「紀陽お城の前の相談室」。今必要な資金のこと、老後など先々の資 金計画など、お金に関するさまざまな 疑問や悩みにお応えしています。土曜・ 日曜も営業。税理士・社会保険労務士等 による無料相談会も実施しています。



## 退職・老後



### 年金定期

当行で公的年金をお受取りのお客さまにご利用いただける定期預金。スーパー定期の店頭表示利率に金利が上乗せされるお得な商品です。

### <キヨー>ふれあい倶楽部

当行で公的年金をお受取りのお客さまに お得なサービスをご利用いただけるサー ケルです。ショッピングやサービス施設の割引 ご優待、カルチャー教室へ のご招待や、喜寿や米寿 のお祝いプレゼントなども ご用意しています。



### 教育資金贈与専用口座・ゆめみらい



お孫さまなどへの教育資金贈与の際に、 1,500万円まで非課税となる預金口座です。 贈与の対象期間が平成31年3月末まで 延長されました。

### ◇「LINE@」の友だち登録者数が 5,000人を突破!

平成26年に「LINE@」のアカウントを開設し、友だち登録されたお客さまにお得な キャンペーンや地域情報を発信しています。 平成28年3月11日には友だち登録者数が 5,000人を突破。記念に和歌山県PRキャラクター「きいちゃん」の特製スマホ用壁紙 の配信を実施いたしました。



# 法人のお客さまへ

お客さまそれぞれの事業ステージに合わせたサービスをご提供しています。

## 創業期

### 【起業・新事業をサポート】

#### 創業支援セミナーinわかやま

実行委員会の一員として、和歌山県内で創業予定や創業後間もないお客さまに向けて支援セミナー等を開催。創業の実例や成功ポイントに関する講演のほか情報交換の場として交流会を行っています。



#### 創業者支援総合スキーム

地域で創業をお考えのお客さまを対象に、日本政策金融公庫、信用保証協会等との連携によって、事業計画の作成から低金利のご融資のご提案、また、事業開始後のさまざまな課題解決のお手伝いまで積極的に支援しています。



各ステージでのお客さまのサポートのために…

### 事業性評価への取り組み

地域金融機関として期待されるコンサルティング機能を高めるため、お客さまの事業の内容や成長可能性、持続可能性を適切に評価する「事業性評価」を踏まえた取り組みを進めています。また、株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)の特定専門家派遣制度を活用するなど、事業性評価のノウハウ向上を図っています。

## 成長・

### 【販路開拓をサポート】

#### ビジネスマッチング(各種商談会)

食に関する大規模商談会「地方銀行フードセレクション」や、ものづくりをテーマとした各種商談会を毎年開催し、ビジネスマッチングの機会をご提供しています。



#### クラウドファンディング

「クラウドファンディング」はインターネット上で個人投資家からの事業資金を募る仕組みです。地域の特色ある資源や地場産品を取り扱う事業者さまにご紹介し、販路拡大やファン作りのお手伝いをしています。

### 【新たな事業展開に向けて】

#### 紀陽イノベーションサポートプログラム

新たな事業展開を目指して、大学や研究機関と共同開発を行っている事業者の皆さまから研究開発テーマを募集し、優れたテーマに対して事業化までの課題解決など長期にわたりサポートします。

#### 成長分野をバックアップ!

### 医療関連事業者向けセミナーを開催

高齢化社会における医療ニーズの高まりとともに医療機関に求められる経営課題も多様化しています。また、医療と異業種の連携による新たなビジネスチャンスも生まれています。こういった変化への対応をお考えの医療関連事業者の皆さま向けのセミナーを開催しています。



## 発展期

### 【海外への進出をサポート】

#### グローバルサポートデスク

海外進出に関するサポート窓口として、コンサルティング会社など外部専門家と提携して商談会や個別相談会を開催。海外現地の市場情報のご提供、海外販売ルートやパートナー企業のご紹介などを行っています。また、海外の有力金融機関と提携し、現地での資金サポート体制も確立しています。

#### 海外向けファイナンス

国際協力銀行との提携によって、お客様の現地法人などに国内から直接ご融資する「クロスボーダーローン」などの新しいサービスをご提供しています。

#### グローバル人材の紹介

国際的な人材ネットワークを持つ株式会社リクルートホールディングス、株式会社ジェイエイシーシーアルトメントと提携し、アジアを中心とした海外現地の優れたスタッフの紹介サービスを行っています。

### 【お客様のニーズに応じて】

#### IPO支援

IPO(株式公開)を目指す事業者の皆さんに向けて「IPO勉強会」へのご案内や、株式公開支援のコンサルティング会社のご紹介などを行っています。

#### 人材確保の支援

毎年、和歌山大学、近畿大学、桃山学院大学、和歌山工業高等専門学校などと提携し、お取引先企業の会社説明会を開催。企業と学生の出会いの場をご提供しています。また、就活目前の大学生を招き、大会場のブース出展で企業紹介を行う「就活ソニック」を開催しています。



## 経営改善・事業承継期

### 【経営改善・事業承継をサポート】

#### 経営サポート室



株式会社地域経済活性化支援機構(REVIC)、中小企業再生支援協議会、認定支援機関などの外部支援機関と連携し、営業店と一緒に、お客様の経営改善計画の策定や経営改善、抜本的な事業再生などのサポートに取り組んでいます。



#### 事業承継セミナー

後継者への円滑な事業承継や資産相続に関する法律・税金の問題など、事業者の皆さまの課題解決をサポートするセミナーを実施しています。



#### M&A支援

事業者さまのM&A(企業合併・買収)についても、M&Aアドバイザー業務や仲介業者のご紹介などにより総合的な支援に努めています。

#### 大規模災害対策に向けた支援活動の成果

### ～BCAOアワード優秀実践賞の受賞～

「南海トラフ巨大地震」などによる被害予想地域を営業エリアとする当行では、災害・事故時などの事業の継続・早期再開に備えた事業継続計画(BCP)の支援に力を入れ、事業者の皆さま向けに「大規模地震対応模擬訓練」などを開催しています。このような取り組みに対し、特定非営利活動法人事業継続推進機構(BCAO)が主催する「BCAOアワード2015」の優秀実践賞を受賞いたしました。

# 地方創生に向けた取り組み

「地方創生推進プロジェクトチーム」を組成し、地方自治体や教育機関、民間企業の皆さんと連携しながら、地方創生のためのさまざまな施策を展開しています。

## 「紀陽イノベーションサポートプログラム」の採択企業を決定

「紀陽イノベーションサポートプログラム」は、新たな事業展開を目指して大学や研究機関と共同開発を行っている事業者の皆さまから「研究開発テーマ」を募集、優れたテーマに対して、事業計画の策定支援や事業化までの課題解決など長期にわたりサポートを行う取り組みです。平成27年度は合計25の事業者の皆さまからご応募をいただき、革新性、市場性、実現可能性等について総合判断を行った結果、9社（和歌山県5社・大阪府4社）を採択いたしました。今後も当行の知見やネットワークを活かしながら、事業者の皆さんと一緒に新たな事業展開を目指します。

## ファンドによる地域産業の活性化

当行では地域産業の成長を支援する二つのファンドを設立しています。その一つ「わかやま地域活性化ファンド」は、株式会社地域経済活性化支援機構と連携し、観光関連の事業への支援を行うもので、平成27年10月16日、第1号案件として和歌山県の加太地域のまちづくり会社への投資を実行いたしました。また、もう一つの「紀陽6次産業化ファンド」は農林水産分野の支援を目的としており、第1号案件として新宮市の水産加工・輸出会社に対する事業サポートを行っています。



## 「地方自治体と連携した住宅ローン」の取扱い拡充

平成27年9月より、地方自治体が推進する移住・定住促進活動を金融商品の面から支援する「地方自治体と連携した住宅ローン」を取り扱っておりましたが、平成28年2月8日から取扱いを拡充いたしました。本商品は、連携した地域に移住・定住をお考えのお客さまに向けて、金利引き下げ幅を拡大した住宅ローンを提供するものです。すでに和歌山県、大阪府泉佐野市、奈良県五條市との連携により商品をご提供しておりましたが、今回、新たに和歌山県橋本市、および有田市との連携による取扱いを開始いたしました。

## NEWS

### 「わかやまDEベンチャー」後援企業として行員が支援融資制度を紹介

和歌山県主催による「わかやまDEベンチャー」は、創業に関心のある方々を対象に、先輩起業家からの実体験などを通じて県内創業の魅力とノウハウを学んでいただくセミナーです。当行では、地域の新たな雇用促進や経済活性化につながる取り組みとしてこのセミナーを後援しています。平成28年2月27日、東京日本橋において、「『わかやまDEベンチャー』～平成27年度わかやま創業キックオフセミナー～」が開催され、約100名の方々にご参加をいただきました。当日は当行からも行員が出席、後援企業として「創業支援融資制度」についての説明を行いました。



# 新しい社会環境への対応に向けた取り組み

KIYO BANK 2016.03

お客さまのためのバリアフリー環境や従業員のワークスタイルなど、誰もが安心して暮らし、働く社会に向けた取り組みを行っています。

## バリアフリーへの取り組み

当行では、すべてのお客さまに安心してご利用いただける銀行を目指し、バリアフリーに向けたさまざまな取り組みを行っております。

すべてのATMに音声案内装置付きの受話器型附属機器を設置し、目の不自由なお客さまにもテンキーの操作によりご利用いただくことができます。お振込みについては、ATMで操作いただくことが難しいことから、窓口での振込手数料をATMでのカード振込時手数料と同額に引き下げております。併せて、お取引明細や残高の点字通知サービスも実施いたしております。

また、コミュニケーションボードと耳マーク表示板を全店に設置し、耳が不自由なお客さまにも安心してご利用いただける環境を実現しています。

この他にも、「認知症センター」の養成に努めています。社会の高齢化が進むなかで、行員が認知症への理解を深めることによって、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる社会を支えていきたいと考えております。



「認知症センター」研修

## ダイバーシティの推進

ダイバーシティ(diversity)とは、性別など従業員それぞれの違いを尊重し、積極的に活かしていくことで企業価値を高める取り組みをいいます。当行では、女性の積極的登用をはじめとする「ポジティブ・アクション」を推進するとともに、全従業員を対象に仕事と育児の両立支援や、仕事と家庭生活の調和がとれたワーク・ライフ・バランスの推奨などを行ってきました。こういった活動によって、厚生労働省が主催する「均等・両立推進企業表彰」において和歌山労働局長優良賞を受賞しました。また、「子育てサポート企業」としての認定を受け、「くるみんマーク」を取得しています。

新たな取り組みとして、平成27年12月より定期的に「職場復帰前研修」を開講しています。育児休業から職場復帰する行員と職場の上席が参加し、双方の情報交換のための面談や外部講師によるワーク・ライフ・バランスに関する講義等を通じて、復帰側、受入側双方にとっての理想的な職場環境を目指しています。また平成28年2月5日には、当行と損害保険ジャパン日本興亜株式会社との女性職員交流会が開催され、働き方やキャリアアップについての意見交換が行われました。



女性職員交流会

# CSR活動

紀陽フィナンシャルグループでは、数々の社会貢献活動に取り組んでおります。



## 地域イベントへの取り組み

### ボランティアで運営をサポート 和歌浦ベイマラソンwithジャズ

『紀陽銀行「小さな親切」の会』として、行員やその家族がボランティア活動を行っています。「和歌浦ベイマラソンwithジャズ」の運営もその一つ。和歌山市に全国のランナーが集まり、毎年開催されているイベントです。この他にも、地域のさまざまな行事をサポートしています。



### みんなの心と力を一つに 和歌山県綱引選手権大会

「和歌山県綱引選手権大会」は毎年、県内各地から数百人が集まって開催されるイベントです。当行はこの大会に協賛し、行員チームも試合に参加。地域の皆さんと心を一つにして大会を盛りあげています。



## 環境保全への取り組み

### 自然遺産を次代へ伝える

#### 熊野古道の参詣道環境保全活動

和歌山県が誇る「世界遺産」熊野古道は、雨や台風による被害にたびたび見舞われています。熊野古道の参詣道の傷みを修復し、次の世代へ伝えていくために、当行では役職員参加のボランティアによる道普請(土の補充)を中心とした活動に取り組んでいます。



### NEWS

#### 『映画「海難1890」高校生鑑賞プロジェクト』への協賛

和歌山県が実施する『映画「海難1890」高校生鑑賞プロジェクト』に協賛いたしました。映画「海難1890」は、和歌山県の有名な史実を背景に、日本とトルコの友好を描き話題となった作品です。和歌山県では郷土教育の一環として県内の高校生約29,000人を対象に出張上映を実施し、当行は協賛企業として支援に努めました。この協賛に対して、平成27年12月3日、和歌山県教育委員会教育長より感謝状が贈呈されました。





## 芸術・文化・スポーツを通じた取り組み

芸術による感動を広げる

一般財団法人紀陽文化財団

平成7年に設立された一般財団法人紀陽文化財団は、優れた芸術と文化の普及による豊かな地域社会の創造を目指しています。年2回開催している「紀陽コンサート」は、毎回ご好評をいただいており、平成28年2月7日には、加羽沢美濃氏と桂福丸氏を迎えるクラシック音楽と落語がコラボした新しいスタイルの演奏会を行いました。

また、和歌山県立近代美術館・博物館との連携により、特別展などへ無料ご招待も実施しています。



子どもたちへスポーツの楽しさを発信

バスケットボールクリニック(ジュニアへの指導)

紀陽銀行の女子バスケットボール部「紀陽ハートビーツ」は、地元の小中学生を対象としたバスケットボールクリニック(ジュニアへの指導)を展開しています。昨年開催された「2015 紀の国わかやま国体」にも出場した「紀陽ハートビーツ」は、スポーツの楽しさをわかつあい、地元に愛されるチームとしてこれからも元気いっぱいに活動を続けてまいります。



## 地域の金融教育への取り組み

現場の体験・知見を伝える

和歌山大学、和歌山高専での講義

和歌山県が実施している「産業人材育成支援事業」の一環として、和歌山大学において当行役員が「和歌山企業トップ経営論」の講義を行っています。また、和歌山工業高等専門学校においても行員が講師として「企業実践講座」を展開するなど、現場の体験と知見を活かした金融教育のサポートに努めています。



高校生にお金の基本をレクチャー

金銭基礎教育授業「MoneyConnection®」

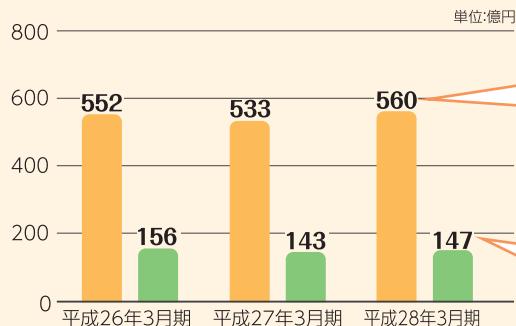
地域経済の未来をになう高校生を対象とした金融教育の一環として、金銭基礎教育プログラム「MoneyConnection®」に協賛しております。「MoneyConnection®」の公認実施団体である特定非営利活動法人キャリア・ファシリテーター協会と連携し、地域の高校で出張授業を展開。若い世代が「働くこと・お金・人生設計」について学ぶ機会を提供しています。



# 業績ハイライト

貸出金利息は市場金利の低下の影響を受け減少しましたが、役務取引等利益は前期比7億円の増加となりました。債券関係損益が34億円増加したため、業務粗利益は前期比27億円増加の560億円となりました。また、コア業務純益は前期比4億円増加の147億円となりました。

■ 業務粗利益 ■ コア業務純益



業務粗利益(単体)

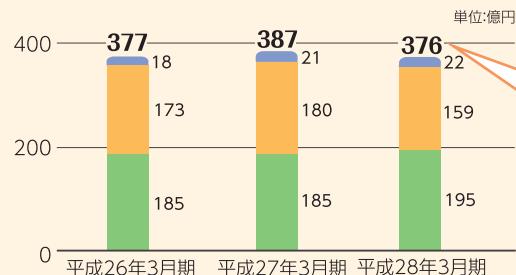
560億円

コア業務純益(単体)

147億円

経費については、物件費が減少し経費全体で前期比11億円減少の376億円となりました。

■ 税金 ■ 物件費 ■ 人件費



経費

376億円

預金等残高は個人預金とその他預金ともに増加し、前期末比950億円増加の3兆9,347億円となりました。

■ その他 ■ 個人



預金等残高(単体)

3兆9,347億円

貸出金残高は、前期末比702億円増加の2兆7,383億円となりました。

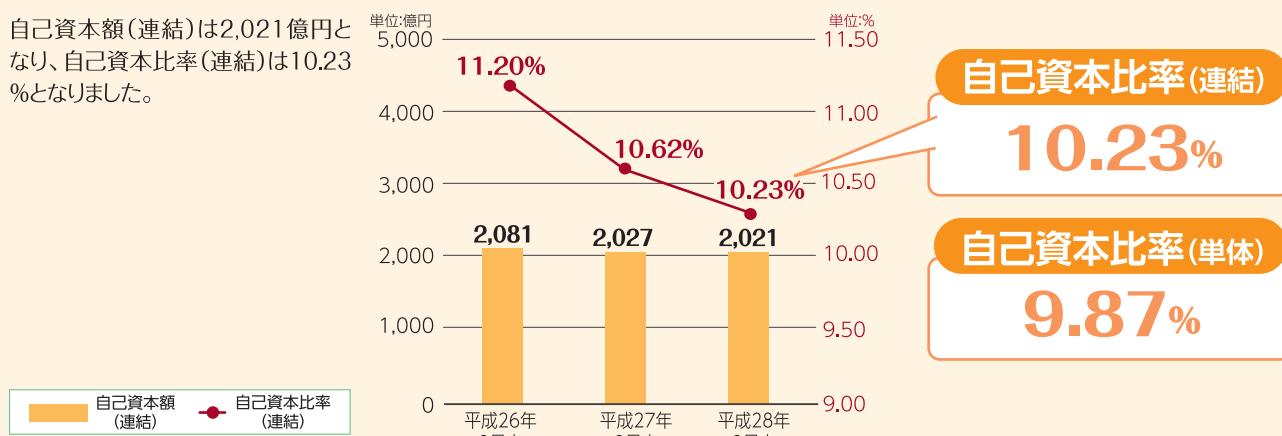
■ その他 ■ 大阪府 ■ 和歌山県



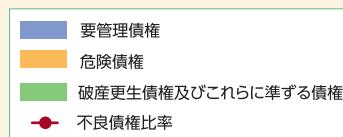
貸出金残高(単体)

2兆7,383億円

自己資本額(連結)は2,021億円となり、自己資本比率(連結)は10.23%となりました。



不良債権残高は前期末比46億円減少し、828億円となりました。不良債権比率については、前期末比0.25%低下の2.99%となりました。不良債権額828億円のうち、82.1%は、担保や引当金等で保全されています。



不良債権比率  
2.99%

## 外部格付

A (JCR) A- (R&I)

紀陽銀行では、株式会社日本格付研究所(JCR)と株式会社格付投資情報センター(R&I)から格付上位のAランクを取得しています。

## 用語解説

### ●要管理債権

3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

### ●危険債権

債務者は経営破綻の状態に至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権

### ●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

### ●外部格付

外部格付とは、第三者の格付機関が、銀行や企業の「安全度」をランク付したものです。

# 財務諸表

## 紀陽銀行(連結)

### 第206期末 連結貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

単位:百万円

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>			
現金預け金	465,655	預金	3,853,174
買入金銭債権	799	譲渡性預金	65,907
商品有価証券	243	債券貸借取引受入担保金	93,367
有価証券	1,172,316	借用金	146,475
貸出金	2,731,037	外国為替	22
外国為替	2,872	社債	13,000
その他資産	31,623	その他負債	38,896
有形固定資産	36,843	退職給付に係る負債	22
無形固定資産	5,295	役員退職慰労引当金	32
退職給付に係る資産	13,710	睡眠預金払戻損失引当金	1,121
繰延税金資産	937	偶発損失引当金	556
支払承諾見返	10,062	繰延税金負債	8,845
貸倒引当金	△ 25,062	支払承諾	10,062
		負債の部合計	4,231,483
<b>(純資産の部)</b>			
資本金	80,096		
資本剰余金	6,941		
利益剰余金	92,260		
自己株式	△ 4,406		
株主資本合計	174,891		
その他有価証券評価差額金	30,995		
退職給付に係る調整累計額	5,758		
その他の包括利益累計額合計	36,754		
新株予約権	21		
非支配株主持分	3,184		
純資産の部合計	214,851		
資産の部合計	4,446,335	負債及び純資産の部合計	4,446,335

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第206期 連結損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

単位:百万円

科 目	金 額
経常収益	81,599
資金運用収益	51,605
(うち貸出金利息)	(37,004 )
(うち有価証券利息配当金)	(14,125 )
役務取引等収益	12,356
その他業務収益	10,156
その他経常収益	7,481
経常費用	60,119
資金調達費用	4,249
(うち預金利息)	( 3,161 )
役務取引等費用	4,270
その他業務費用	5,447
営業経費	40,228
その他経常費用	5,924
経常利益	21,479
特別利益	37
特別損失	390
税金等調整前当期純利益	21,126
法人税、住民税及び事業税	542
法人税等調整額	3,425
法人税等合計	3,967
当期純利益	17,158
非支配株主に帰属する当期純利益	135
親会社株主に帰属する当期純利益	17,023

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 役員一覧

(平成28年6月29日現在)

取締役会長(代表取締役)	片山博
取締役頭取(代表取締役) 兼頭取執行役員	岡靖
取締役常務執行役員	島慶
取締役常務執行役員	爲岡英
取締役常務執行役員	今村裕
取締役常務執行役員	中竹喜人

## 紀陽銀行(単体)

### 第206期末 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

科 目	金 額	単位:百万円
(資産の部)		
現金預け金	465,631	
買入金銭債権	799	
商品有価証券	243	
有価証券	1,174,717	
貸出金	2,738,363	
外国為替	2,872	
その他資産	17,566	
有形固定資産	37,241	
無形固定資産	4,937	
前払年金費用	5,432	
支払承諾見返	10,062	
貸倒引当金	△ 21,590	
資産の部合計	4,436,277	
(負債の部)		
預金	3,859,888	
譲渡性預金	74,907	
債券貸取引受入担保金	93,367	
借用金	146,475	
外国為替	22	
社債	13,000	
その他負債	29,068	
役員退職慰労引当金	32	
睡眠預金払戻損失引当金	1,121	
偶発損失引当金	556	
繰延税金負債	6,271	
再評価に係る繰延税金負債	118	
支払承諾	10,062	
負債の部合計	4,234,891	
(純資産の部)		
資本金	80,096	
資本剰余金	5,284	
資本準備金	259	
その他資本剰余金	5,024	
利益剰余金	89,303	
利益準備金	4,599	
その他利益剰余金	84,704	
繰越利益剰余金	84,704	
自己株式	△ 4,406	
株主資本合計	170,278	
その他有価証券評価差額金	30,814	
土地再評価差額金	270	
評価・換算差額等合計	31,085	
新株予約権	21	
純資産の部合計	201,385	
資産の部合計	4,436,277	
負債及び純資産の部合計	4,436,277	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 第206期 損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

科 目	金 額	単位:百万円
経常収益	73,358	
資金運用収益	51,537	
(うち貸出金利息)	( 36,988)	
(うち有価証券利息配当金)	( 14,074)	
役務取引等収益	9,956	
その他業務収益	5,090	
その他経常収益	6,774	
経常費用	51,761	
資金調達費用	4,250	
(うち預金利息)	( 3,161)	
役務取引等費用	4,865	
その他業務費用	1,397	
営業経費	36,773	
その他経常費用	4,475	
経常利益	21,597	
特別利益	36	
特別損失	391	
税引前当期純利益	21,242	
法人税・住民税及び事業税	209	
法人税等調整額	3,338	
法人税等合計	3,547	
当期純利益	17,695	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

取締役執行役員	日 野 和 彦	常勤監査役	樋 口 勝 二	執行役員	安 行 一 浩
取締役執行役員	明 樂 泰 彦	常勤監査役	葉 糸 正 浩	執行役員	原 口 裕 之
取締役執行役員	吉 村 宗 一	非常勤監査役(社外監査役)	松 川 雅 典	執行役員	崎 山 和 彦
取締役(社外取締役)	水 野 八 朗	非常勤監査役(社外監査役)	大 平 勝 之	執行役員	田 村 和 也
取締役(社外取締役)	山 中 俊 廣	非常勤監査役(社外監査役)	山 野 裕	執行役員	山 本 敏 樹
				執行役員	横 山 達 慶

# ネットワーク

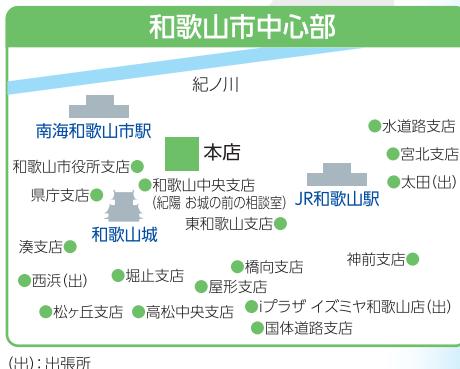
(平成28年3月31日現在)

紀陽銀行は、主要営業エリアである和歌山県、大阪府を中心に109店舗を設置し、両府県にまたがる店舗ネットワークを展開しております。

	店舗数	店舗外ATM
和歌山県	68	116
大阪府	38	47
奈良県	2	1
東京都	1	—
三重県	—	1
合計	109	165

(インターネット支店含む)

\*このほか、資産運用に関するコンサルティングデスク「紀陽 お城の前の相談室」、インストアプラン「プラザ イズミヤ和歌山店出張所」、外貨両替専門の「関西国際空港出張所」、住宅ローンセンター(10ヵ所)、ビジネスサポートセンター(本店内)を開設しております。



(出)：出張所

## 株式会社 紀陽銀行

- 設立 日 明治28年5月2日
- 所在地 和歌山市本町1丁目35番地
- 資本金 800億96百万円
- 店舗数 109店  
(和歌山県68ヵ店、大阪府38ヵ店)  
(奈良県2ヵ店、東京都1ヵ店)
- 従業員数 2,312名(出向者を除く)
- 上場証券取引所 東証第一部



# 株式情報

(株式会社紀陽銀行・平成28年3月31日現在)

KIYO BANK 2016.03

## ■発行済株式総数

普通株式 73,399,948株

## ■株主総数

普通株式 19,127名

## ■配当方針

地域金融機関としての公共性に鑑み、長期的に安定した経営基盤の確保や財務体質強化を目的とする適切な内部留保蓄積と、株主還元強化の両立を目指すことおよび収益力・資本効率等を示す指標を経営目標として掲げ、株式価値向上に努めることを基本方針としております。

## ■株主名簿管理人

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

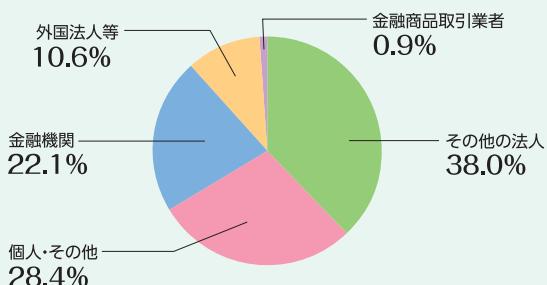
## ■株式事務取扱場所

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部

電話 0120-094-777(通話無料)

## ■所有者別株式分布 (平成28年3月31日現在)



## ■大株主の状況

氏名又は名称	持株数等(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,181	3.06
紀陽フィナンシャルグループ従業員持株会	1,817	2.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,428	2.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,344	1.89
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,200	1.68
株式会社島精機製作所	1,059	1.49
株式会社湊組	1,044	1.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	920	1.29
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	917	1.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	798	1.12

(注) 1. 持株数等は、千株未満を切り捨てて表示しています。

2. 当行は、自己株式2,343,069株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は自己株式を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## 株式に関する各種お手続き

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更につきましては、口座開設されている証券会社(証券会社に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部)へ届け出ください。

### 単元未満株式をお持ちの皆さまへ

1単元(100株)未満の株式を保有されている株主さまは、保有株式の買い取り請求または単元株への買い増し請求をしていただくことができます。詳細につきましては、上記〈株式事務取扱場所〉までお問い合わせください。

(追記) なお、お手続きに必要な書類等については、下記のホームページにお入りいただき、検索することができます。

[三菱UFJ信託銀行HP <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>]

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。



## 株式会社 紀陽銀行

平成28年6月発行  
経営企画部 広報・CSR推進室  
〒640-8656 和歌山市本町1丁目35番地  
TEL.073-426-7133  
<http://www.kiyobank.co.jp/>